

平成 28 年度 阿賀野市道徳・特別活動部 活動報告

部長 阿賀野市立水原小学校 山田 潤

1 研究主題 「よりよい人間関係を育む話し合い活動の工夫」

2 研究の概要

4月20日(水)組織の構成、役割分担、事業計画の作成

6月7日(火)部員による11月の授業の指導案検討会

11月22日(火)公開授業研修、協議会

3 研究の実際

(1) 検討会 6月7日(火) 会場：水原小学校

授業者から議題名と児童の実態、教師の願い等を部員に事前に送付した。部員は、自分が授業を行うつもりになって指導案を作成し、どのような授業にするのか、意見を出し合った。

何をねらいとするのかを明確にすることや、アンケートを用いた話し合いの方法、話し合わせる形態の工夫などの意見が出された。

(2) 研究授業・協議会 11月22日(火) 会場：水原小学校 5年1組教室

議題名 「みんなが楽しめる11月の誕生日会の計画を立てよう！」

授業者 阿賀野市立水原小学校 教諭 山田 潤

指導者 阿賀野市立京ヶ瀬小学校 校長 伊藤 義人 様

○ ねらい

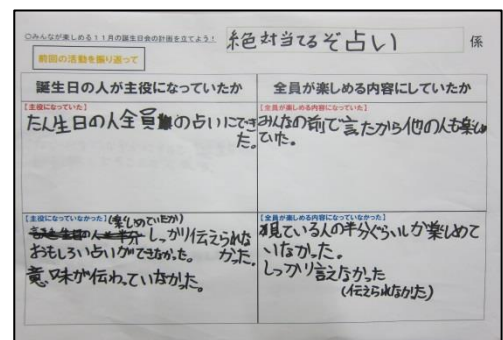
誕生日会では「誕生日の人が主役」「みんなが楽しめる内容」にするという視点から、それぞれの係で行う活動を見直すことで、友達やクラス全体のことを考えたよりよい集団決定をすることができる。

○ 授業の実際

5年1組の誕生日会は、係ごとにゲームやクイズなどの出し物を出して行っている。授業では、【柱1】「今までの係活動を振り返ろう」と【柱2】「振り返りを生かして計画を立てよう」をもとに児童が話し合った。係ごとにグループを分け、前回の振り返りと次回の計画作りを行った。

例えば、右の写真にあるような「絶対当てるぞ占い係」では、「誕生日の友達に占いをして喜ばせていたが、見ている友達にとっては分かりにくかった。」と反省していた。そこで、今回は大きな紙に書いて紹介したり、内容をはっきりと伝えたりしたいという改善案が出された。

どの係でも、反省点、改善案が出され、活発な話し合いがされていた。



○ 協議会・ご指導

協議会では、児童の思いに寄り添うことが大切だという意見が出された。学級会を通して、一人では解決できないことを友達と一緒に考え、解決していく経験を重ねていく必要があるという話し合いもされた。

指導者の伊藤校長様から、学習指導要領に沿った話し合いの進め方、児童の意欲を高めるポイント、今付けさせたい力をどのように考え、どのように伸ばしていくかを丁寧に指導いただいた。

4 成果と課題

児童が「こうしたい」「話合いたい」という思いをもたせることの大切さが分かった。そのような児童の思いをいかに引き出し、主体的な話し合い、問題解決につなげていくかが今後の課題となった。